

# AOI通信

静岡音楽館倶楽部情報誌 AOI Information Magazine

秋号

2009  
AUTUMN  
No.55

## 暮ら の 五線譜

インタビュー Interview with Shin-ichi FUKUDA

## 福田進一

(ギタリスト)

知ってる? AOI

コンサートレポート

オペラ《ポポイ》を観て

AOIゆかりのアーティスト

松谷卓さん

ホールを出て涼やかな夜の空気を吸い込むと、心地よい音が、心に、身体に、まだ響いている気がする。こんな時、まっすぐ帰りたくない気持ちになるのはなぜだろう。過ぎてしまった時間の切なさ、心満たされる甘い感動が押し寄せて、一人家路につくことなんてできずに人は音楽と愛について、語りたくなったりするのだろう。今夜もカフェは満席。おしゃべりな空間は人々の想いに満ちている。

写真／多々良榮里

表紙コンセプト：耳を澄ませば、「音楽」は、日常の何気ない風景や、ひとびとの心の中にあふれています。AOIの提供する音楽も、そんな風に自然にひとの心を動かすものでありたいと願っています。

JR  
JR東海

# 福田進一

Shin-ichi FUKUDA

日本のクラシックギター界にこの人あり、といわれる福田進一さん。

その人柄は気さくで明るい関西人、

対してその演奏は雨上がりの蜘蛛の巣のように繊細で、

この上なく美しい。

Sol y sombra—福田さんには、

スペイン語で太陽と影を表す

この言葉がよく似合う。

## 福田進一（ギタリスト）

12歳より斎藤達也に師事、ギター奏法と音楽の基礎を学ぶ。パリ・エコール・ノルマル音楽院でA.ボンセにギターを、音楽学などをN.ボネに師事し首席で卒業。イタリア・キジアーナ音楽院でO.ギリアに学び、最優秀ディプロマ受賞。1981年、パリ国際ギター・コンクール優勝。一躍注目を集め、さらに内外で輝かしい賞歴を重ねた。すでにほとんど全ての欧米各国の主要都市に招かれリサイタルを開催、多くの国際ギター・コンクールで審査員を務める。C.デュトワ指揮N響などの主要オーケストラとの協奏曲、ジャズの渡辺香津美などジャンルを超えた一流ソリストとの共演は常に話題を集め、絶賛を博す。現在、19世紀ギター音楽の再発見から現代音楽までのボーダーレスな活動は世界的な評価を獲得、ますます精力的に活動の場を広げるスーパー・ギタリスト。静岡音楽館AOI企画会議委員。

## 「単身パリへ渡った20代」

「ギターとの出会い?何度かお話したことあるエピソードだけど…」と言いながら、福田さんがお話してくれたのは、ビートルズ全盛の頃に多感な10代にさしかかった、大阪生まれの少年時代のこと。大阪の真ん中で育ち、通りにつながれた犬をかわいがったことが縁でその飼い主である楽器店の方と言葉を交わすようになり、楽器店の階上でやっていたギター教室に通うことになった。「最初は階下のピアノ教室に通っていたのだけど、女の子ばかりの教室が嫌だね。それでギター教室に変えたんですよ」。そこで出会った斎藤達也氏に師事するうち、福田さんは次第にギターにのめり込んで行く。大学に進学した頃には、国内コンクールで上位入賞を果たすようになり、もっとギターを学びたいという気持ちも日に日に強くなっていった。当時は日本の音楽大学にギターの専科はなく、本格的にクラシックギターを学ぶなら留学しかないという時代。大学を2年で辞め、フランスに行くという福田さんに、周りの人たちは懐疑的だった。「当時、ギター弾いてるなんていうと、ちょっと不良みたいに思われていたからね」と笑う。しかし福田さんの意志は固かった。せっかくだらな世界の名手が集まり、国際ギター・コンクールにも挑戦できるパリに行こうと決意、単身で渡仏する。パリ・エコール・ノルマル音楽院でA.ボンセにギターを学ぶと、その才能はめきめきと開花、1981年、念願のパリ国際ギター・コンクールで

優勝を果たす。渡仏して4年目のことだ。その後は国際的な演奏活動を精力的にこなすとともに、内外で数々の賞に輝き、福田さんは世界中に愛されるギタリストとして、押しも押されぬ存在になる。

## 「日本にクラシックギターを広めたい」

1985年、知人から日本でギターを教えないかという誘いを受け、7年9ヶ月ぶりに日本に帰国。福田さん自身、日本に学ぶ場がなくてフランスに渡ったという経験から、日本にはヨーロッパのようなクラシックギターの教育がないこと、そのためギター人口の裾野が広いようで狭く、演奏家が育っていないと痛感していたことから、後輩の教育に力を注ぐことになった。福田さんの門下からは、鈴木大介さん、村治佳織さん、大萩康司さんなど、後に一流となる若手ギタリストが育った。そして現在、福田さんは日本はもとより、ドイツ、フランス、アメリカ、中国など世界各地の音楽院で客員教授として引っ張りだこになっている。

福田さんは、日本ではまだクラシックギターがどんなものか、知られていないと考えている。「エレキギターの増幅された音に慣れている耳に、まったく電気を通さないギターの音がどんなに美しいものか、まず聴いてもらわなければね」。それまでの軽妙な語り口の中に、静かなる強さが垣間見える。日本では独奏が中心だったギターの演奏会に対し、二重奏やトリオ、カルテットの演

奏を多く取り入れて、評判になった。昨年、AOIでも大好評だったジャパン・ギター・カルテットは、3人の門下生と福田さんによるなんとも贅沢なコンサートだ。「ギターはヴァイオリンやピアノと違って、カルテットでも、それぞれが違う音を持っている。その人の個性が出るんですよ」。それぞれが忙しい中、年に一度の門下生とのコラボレーションを福田さん自身もとても楽しみにしている。

## 「ギターの魅力って…」

福田さんは生涯に100枚のCDを作る「生涯100枚計画」という目標を持っている。1983年にレコードデビューしてから、年2回のペースでアルバムを発表してきた。レコーディングにこだわるわけは、やはり「ギターの魅力を伝えたい」という想いにかかれてのことだった。その細かい弦の震えを聴いてもらいたい、ホールでは味わいつくせない微妙なギターの息づかいを感じてほしい。「CDはギターにとって、演奏会とはまた別の表現のひとつと考えています」。福田さんのレコーディングにかける想いが伝わってくる。

「ギターってとてもパーソナルな楽器なんです。お客さまには、小さなホールで一緒に響きを楽しんでほしいと思っています」。繊細で、時にエモーショナルなその音色は、心の内側にやさしく絡まって人を惹きつけてやまない。福田さんの奏でる音色の親密な気配は聴き手にも伝わり、胸の中にざざ波のように静かに音楽が降り積もる。

静岡音楽館AOI コンサートシリーズ2009-10

ブラヴォー・アンコール! ジャパン・ギター・カルテット 完売必至!

2008年、AOIで満席の聴衆を魅了した日本でもっとも贅沢なギター四重奏がふたたび結集。1台でも「小さなオーケストラ」といわれるギター、びったり息のあったこの4人なら、さらにダイナミックな音楽を聴くことができる。

12/25(金) 19:00 開演(18:30 開場)  
全指定5,000円(会員4,500円、22歳以下1,000円)

出演 福田進一、鈴木大介、村治佳織、大萩康司(ギター)  
曲目 M.d.ファリャ:《恋は魔術師》組曲より(福田進一 編)  
D.ミヨー:スカラムーシュ(op.165)(野平一郎 編) ほか



2008年2月公演より

# 知<sup>What's AOI?</sup>ってる? AOI

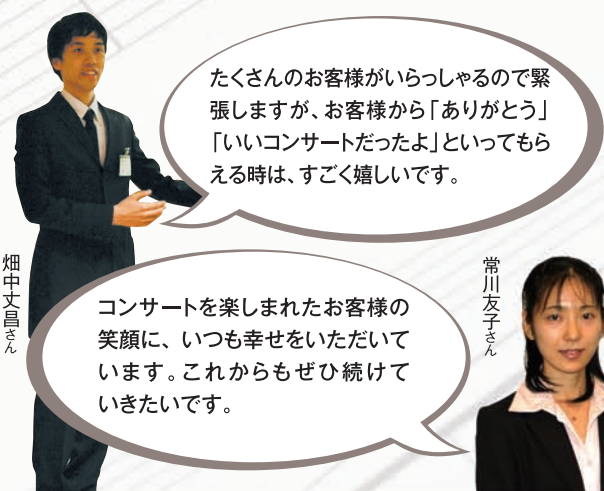
このコーナーでは、まだまだ知られていない  
AOIの「コンサート以外の表情」についてご紹介しています。  
今回は、「AOIボランティア・クラブ」と「ピアノ伴奏法講座」に  
クローズアップしてみました。



## AOIを支える ボランティア スタッフ

Volunteer  
Staff

AOIには、「ボランティア・クラブ」があります。ボラン  
ティアのみなさんは、静岡音楽館AOIが企画、制作する  
事業を、さまざまなかたちで支えてくださっています。



たくさんのお客様がいらっしゃるので緊張しますが、お客様から「ありがとう」「いいコンサートだったよ」といってもらえる時は、すごく嬉しいです。

コンサートを楽しまれたお客様の笑顔に、いつも幸せをいただいています。これからもぜひ続けていきたいです。



AOIは、あなたの笑顔やパワーを必要としています。経験は問いません。  
AOIのことをまだご存じない方々との架け橋となって、活躍してみませんか？

### 公演ボランティア

- ・18歳以上、高校生不可
- ・時間は概ね3時間半程度です。ただし、プログラムにより変動します。

### アンケート集計ボランティア

- ・18歳以上、高校生不可
- ・ご自宅のパソコンで「エクセル」使用のできる方

### 広報ボランティア

- ・どなたでも
- ・※誠に恐れ入りますが、各ボランティア活動における交通費は自己負担をお願いいたします。
- ・随時募集しています。

## 公演ボランティア

AOIの主催公演において、ホール内でのお客様の誘導・対応、ドアの開閉などをします。公演ボランティアは、AOIを訪れるお客様が最初に出会う顔であり、演奏会終了後、満足して帰られるお客様を見送る顔でもあります。



### 公演のスケジュールと仕事内容(例)

- 開場前 ー ●ミーティング ●チラシの挟み込み ●リザーブシートの確認
- 開場 ー ●お客様の対応、席への誘導、ドアの開閉
- 演奏中 ー ●遅れたお客様の誘導 ●会場内の保安
- 休憩中 ー ●お客様の対応
- 終演後 ー ●お客様のお見送り ●忘れ物チェック ●反省会



## 広報ボランティア

ダイレクトメールの発送作業、チラシやポスターの設置などを行います。

## アンケート集計ボランティア

公演時にお客様にご記入いただいたアンケートの集計作業をします。自宅のパソコンを使ってデータを入力し、グラフを作成します。あらかじめ書式が設定されているので初心者でも大丈夫です。

初めての方も安心!  
あなたもボランティア  
スタッフになりませんか?!

## ボランティア研修会

静岡音楽館の概要、ボランティア活動内容の説明、ホール・講堂等の見学を行います。

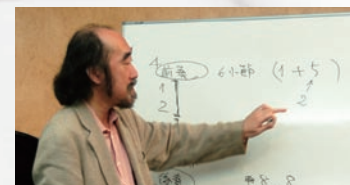
初めて公演ボランティアに参加されるかたは、ボランティアへ研修会への参加が必要となります。



## 第4期

# ピアノ伴奏法講座

AOIでは、「音楽の次世代への継承」を重点方針のひとつに掲げています。  
その代表的な活動である「ピアノ伴奏法講座」は、AOI芸術監督である  
野平一郎プロデュースにより、2006年度から毎年開催しています。ピアニ  
ストがさまざまなレパートリーと取り組みながら、ピアノという楽器に、より  
多角的にアプローチできるよう、そして音楽そのものをより深く理解でき  
るようになることを目的としています。受講者にとって、第一線で活躍中の  
演奏者と共演できる貴重な機会でもあるピアノ講座は、全国的にも類を  
見ない企画として好評をいただいています。

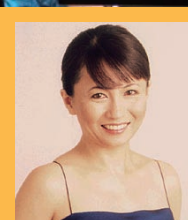


### 講師



野平一郎

作曲家、ピアニスト、  
静岡音楽館AOI芸術監督



漆原啓子

ヴァイオリン奏者  
(第5～10回講師)



河野克典

バリトン歌手  
(第1～4回、第9～10回講師)

伴奏者には、ピアノ側からだけではなく、器楽奏者側からも、音楽的・  
技術的な助言が与えられます。また、より深く理解するために、楽曲  
分析や楽器法の講義も行われます。実践と理論を同時に学ぶことが  
できる講座です。

## 聴講生募集中!

あなたも聴講生として講座を体験してみませんか?  
ぜひお気軽に、ご来場ください。



### 今後の開催スケジュールと内容(※第4回までは終了)

第5回 10/3(土)

第7回 12/12(土)

第9回 2010年1/30(土)

### ◎実技レッスン

受講生6人を順番に  
レッスンします。

講 師：野平一郎  
漆原啓子  
河野克典  
(第9回のみ)

時 間：13:30～19:30  
聴講料：◎一般 2,000円  
◎22歳以下  
1,000円

※聴講料は1日有効です。  
※アナリーゼ資料、講義資料はご用意いたします。実技曲の楽譜は各自ご用意ください。  
曲は決定次第、HPに掲載します。

第6回 10/4(日)

第8回 12/13(土)

### ◎アナリーゼ

講師：野平一郎

### ◎講義「奏法の研究」

### ◎実技レッスン

講師：野平一郎  
漆原啓子

時 間：10:00～19:30  
聴講料：◎一般 3,000円  
◎22歳以下  
1,000円

## 第10回 修了コンサート

2010年1/31(日)

15:00開演(14:30開場)

出演 / 野平一郎、漆原啓子、河野克典、受講生  
入場料：全自由 2,000円、22歳以下 1,000円

- ・クオリティが高くてとても楽しめました。(40代/女性)
- ・受講生の真剣さや純粋さが伝わってきて感動しました。(60代/女性)
- ・講師陣の演奏はやはりすごい!感動!(50代/男性)
- ・会員は入場無料でうれしいです。(50代/男性)
- ・初めてでしたが、とてもリラックスできました。(60代/男性)
- ・毎回聴講していましたが、受講生の成長ぶりに感動しました。(50代/女性)
- ・良い緊張感が漂う演奏会でした。(40代/女性)
- ・毎年聴かせてもらっています。若い方々のこれからが楽しみです。(60代/女性)
- ・この講座はとても充実した内容で、  
貴重な勉強の場だと思います。(50代/女性)
- ・もっと多くの人に来てもらいたいです!(30代/女性)

2009年3月15日[日] 第3期「ピアノ伴奏法講座」  
修了記念コンサートご来場者の声より



## 会員は入場無料

# Concert Report

コンサートレポート

## オペラ《ポポイ》を観て 6月28日(日)公演レポート

静岡音楽館 AOI 市民会議委員 河合 代悟

去る6月28日 上演された、AOI  
初代芸術監督 間宮芳生氏の  
オペラ《ポポイ》を観た。

この上演が決まってから、勉強  
のためにと思って、知り合いの古  
本屋に頼んで、既に絶版になって  
いる倉橋由美子さんの原作を探  
して貰って一読した。

近未来のあるとき、隠退した老  
政治家を襲ったテロリストの少年  
がその場で割腹自殺して、仲間  
の手で首をはねられた。その首が  
人工装置によって生かされ、老政  
治家の孫娘である主人公がその世話をする、という不可能なお話であり  
ながら、もしかすると将来あり得るかも知れないとの気持ちも抱かせる不  
思議な魅力を持った作品であった。

しかし、一読して感じたのは、この主人公・舞の一人称で語られる彼女  
の心の中の動きを中心にした物語が、どうしたらオペラの舞台になるのだ  
ろうかということであった。

間宮さんは、1986年に、この作品が最初にラジオドラマとして放送され  
たときに音楽を担当されて以来、いつかは自分の手でこれをオペラにしたい  
という思いを抱いて来られたとのことであったが、それが今回の公演に  
結実した。

間宮さんの音楽は、まず第一に言葉が非常  
に明瞭であって、登場人物の心の内面の動き  
を語るといふこのお芝居の本質を見事に実現  
していた。それは、舞台の袖に置かれた装置  
により、テロップとして重ねて表現されるという  
演出によって、より完全なものにされていた。



さらに、田中泯さんの巧みな  
演出によるものであろう、舞台  
が極端に抽象化されて、緑と  
橙色の裏表の屏風様のバック  
だけ(物語に重要な役割を果  
たす筈のクラナハのユディッ  
トの絵さえ登場しない。)のも、  
あたかも能舞台のそのよう

に、登場人物の語りに観客の全神経を集中させようという見事な演出で  
あった。その点で、あの小さなAOIの舞台のさらに半分を伴奏の楽団が  
使い、残りの半分で演技するというのも、動きの少ないこのオペラにピッタ  
リの空間であった。

能といえば、元老の役に能役者の清水寛二さんを起用したのも特筆  
すべきことであった。能役者がオペラをどのように歌うのかと思っていた  
が、第二幕の笛の前奏から始まって、清水さんの節まわしは、完全に能の  
それであった。オペラの中に、能の世界を取り込むというのは、日本の伝統  
音楽に造詣が深く、能の作曲もされているという間宮さんならではの離れ  
技といえよう。

それは、首だけになった少年を演じるカウンターテナーの上杉清仁さん  
の抑揚のない歌と絶妙のコントラストをなし、その間をつなぐ主人公の舞  
の吉川真澄さんの瑞々しい歯切れのよい歌唱によって話が織り上げられ  
て行く。

こうして、ポポイは見事にオ  
ペラになった。私達は、倉橋さ  
んと間宮さん、そして演出の  
田中さんによって繰り広げら  
れた不思議の世界を堪能す  
ることになったのであった。



## AOI・レジデンス・クワルテットの軌跡

静岡音楽館AOIは、室内楽に適したホールとして設計され、日本でも  
有数の優れた音響を誇る。しかし、ホールが良いだけでは意味がない。  
このホールでどんな音楽を奏でるかが大切なのだ。そこでAOIは、この  
ホールの響きがもっとも活かされる室内楽の精髓、弦楽四重奏に注力する  
ことにした。AOI・レジデンス・クワルテットの誕生である。松原勝也、小林  
美恵(ヴァイオリン)、白尾啓子(ヴィオラ)、安田謙一郎(チェロ)、いずれも  
日本を代表する音楽家たちが集った。1998年にチェロが河野文昭に交  
替、白尾啓子が2001年に47歳で急逝、ヴィオラは川本嘉子が後を継いだ。  
弦楽四重奏は、クラシックのアンサンブルのなかで、とくに「阿吽の呼吸」  
的な親密さが求められる。2005年、2008年にAOIに出演、兄妹で結成さ  
れたハーゲン弦楽四重奏団はその極致として世界に君臨している。  
AOI・レジデンス・クワルテットは、年に1、2回、AOIに集まって演奏するだけ  
だが、ずばぬけてすばらしいクワルテットであることに間違いはない。メン  
バーおのおの個性が烈しく拮抗しながらも協調する、想定外の丁々発  
止こそが、その魅力だ。

1995年に始まるこのクワルテットの歴史のなかで、もっとも多くの人たちの  
記憶に残ったのは、バルトークの弦楽四重奏曲第1、3、6番を怪演した  
2004年のコンサートだろうか。あの火傷しように圧倒的な熱演、あまりの  
熱演に、途中でヴィオラの弦が切れてしまったほどだ。1999年に演奏した  
第2番と併せて、それらは歴史的な名演といえるだろう。だからか、彼らは  
現代音楽を中心に演奏しているように思われているかもしれないが、  
たびたび採りあげてきたのはW.A.モーツァルトとシューベルトである。11  
月8日には、ハイドンとモーツァルト、友情で結ばれ、弦楽四重奏の礎を築  
いた2人の作品を演奏する。

来年2月、3月には、AOI・レジデンス・クワルテットは、野平一郎のピアノ  
とともに、初めてAOI以外でコンサートを行う予定だ。弦楽四重奏曲の  
ほか、AOIの「静岡の名手たち」オーディション審査員やピアノ伴奏法講  
座講師を務めた佐久間由美子のフルートなどとともに、「動物の謝肉祭」  
を県内数箇所で開催する。これからもこのクワルテットは、さらなる進化を  
私たちに聴かせてくれる。

## 学芸員 雑記 Memorandum



小林旬  
静岡音楽館 AOI  
学芸員

## AOI ゆかりのアーティスト

Pick up artist

Connection with AOI

## 松谷卓さん

(作・編曲家、ピアニスト)

Suguru MATSUTANI

—— 松谷さんは、静岡県藤枝市(旧岡部町)のご出身で、高校生のときに、AOI主催「静岡の名手たち」の第1回オーディションに合格されていますが、当時のことをおきかせください。

当時、音楽はとても好きでしたけれど、将来の目標にできるとは考  
えていませんでしたので、習っていたピアノをやめようと思い、最  
後に記念に受けようと思ったのが「静岡の名手たち」のオーディ  
ションだったのです。曲作りは全くの遊びで中学の時から始めて  
いたのですが、そのオーディションの時に知り合った人を通じて  
音楽の道が切り開いて行けるようになり、活動が始まりました。



第1回「静岡の名手たち」での演奏

—— 最近の音楽活動についてお聞かせください。

オリジナルアルバムを発表していますが、音楽活動自体は演奏よりも曲作りがメインとなった活動を展開  
しています。TV番組「大改造!!劇的ビフォーアフター」「二人の食卓～ありがとぅのレシピ」、アニメ「のだめ  
カンタービレ」、映画「いま、会いにゆきます」「県庁の星」「そのときは、彼によりしく」などの音楽を作ってきて  
います。毎年行われるヒーリングコンピレーションアルバムのコンサート「live image」にも参加しています。

—— ことしの秋に静岡県で開催される「国民文化祭」のテーマソングを作曲されて  
いますが、どんな思いが込められていますか？

まず何よりも歌として、音楽として魅力的な曲を創りたいという気持ちを形にしていっただけです。歌詞も公募  
で選ばせてもらった作品ですし、歌手もオーディションで選んだ、静岡県内の高校生二人とのコラボレー  
ション作品です。聴いてくれる、歌ってくれる皆さんの心の中に浸透してくれたら嬉しいです。

—— 10月2日は、凱旋コンサートとなるわけですが、どんなコンサートをお考えですか？  
また、お気持ちや意気込みをお聞かせください。

僕の音楽活動の原点はこのAOIにあると思っています。10年かけてようやくこのホールに戻って来られま  
した。今回はクラシカルなトリオとの演奏になりますが、AOIのホールの豊かな響きを生かした演奏からポッ  
プなアレンジのものまで、存分に「松谷卓ワールド」を堪能してもらえればと思っています。聴いてくださる皆さ  
んが気持ちよくなる演奏ができればいいですし、地元の皆さんに聴いてもらえるこの機会を頂けて本当  
に嬉しいです。お友達を誘って、一人でも多くのお客さんに、ぜひ聴きにに来てもらえたらと思っています。

—— ふるさと静岡県について思うことは？

とても穏やかですね。人も、自然も、  
言葉(方言?)も…大好きです。

### 松谷卓 コンサート 10月2日(金)

19:00開演(18:30開場)  
全指定 4,000円(会員3,600円) 出演：松谷卓(ピアノ)ほか



### 再販決定!! この奔放な音楽を聴け

#### 松谷卓「ピアノ・リサイタル デビュー!」

曲目／B.バルトーク：ピアノ・ソナタ、L.v.ベートーヴェン：  
創作主題による32の変奏曲 ハ短調 他  
〔1997年6月1日 静岡音楽館AOIにおけるライブ録音〕

何よりの魅力は、弾いている彼が「何者か」を思い  
きり表現していたのだ。それは磨かれた玉という  
よりは、天然の塩のよう。でもこれはまさに天賦の  
才である。—— 間宮芳生(ライナー・ノートより)  
静岡音楽館AOIにて販売。2,500円(税込)

## コンサート情報

### AOI・レジデンス・クワルテット

#### 11/8日 15:00開演(14:30開場)

全指定 ¥3,500  
(会員 ¥3,150、22歳以下 ¥1,000)  
【Pコード：308-688】

出演／松原勝也、小林美恵(ヴァイオリン)、  
川本嘉子(ヴィオラ)、河野文昭(チェロ)

曲目／J.ハイドン：弦楽四重奏曲第38番 変ホ長調 op.33-2、Hob.Ⅲ-38  
第79番《ラルゴ》 二長調 op.76-5、Hob.Ⅲ-79

#### W.A.モーツァルト：弦楽四重奏曲第19番《不協和音》

ハ長調 op.10-6、K.465

#### 5つのフーガ K.405

(J.S.バッハ：《平均律クラヴィア曲集》より)

メンバーそれぞれが日本を代表する演奏家、AOIが誇る至宝の弦楽四重奏  
団が没後200年のハイドンを中心に演奏。室内楽の真髄を堪能するプログ  
ラム。古典派の響きに新たな感性がそそがれる。



没後  
200年

### ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ選集Ⅱ ペーテル・ヤブロンスキー ピアノ・リサイタル

#### 11/17日 19:00開演(18:30開場)

全指定 ¥4,000(会員 ¥3,600、22歳以下 ¥1,000)  
【Pコード：308-691】

出演／ペーテル・ヤブロンスキー(ピアノ)

曲目／L.v.ベートーヴェン：アンダンテ・ファヴォリ へ長調 Wo0,57  
ピアノ・ソナタ第30番 ホ長調 op.109

F.ショパン：我が喜び (F.リスト編) op.74・12／S.480-5

マズルカ (未定)

スケルツォ第1番 口短調 op.20

A.コープランド：エル・サロム・メヒコ (L./バレンスタイン 編)



「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ選集」第2回は、円熟にむかって音楽のスケール  
感をより広げているペーテル・ヤブロンスキー。ベートーヴェンとはまったく異なる  
音楽、コープランドとのカップリングが刺激的なリサイタル。

# Ticket de Smile

チケットでスマイル

加盟店  
募集中

静岡音楽館AOI、静岡アートギャラリー、静岡科学館る・くるが主催する事業等のチケット及び入館券を「チケットdeスマイル」加盟店でご提示いただくと、各店でさまざまなサービスが受けられます。



## 「チケットでスマイル加盟店」

- |                                 |                        |
|---------------------------------|------------------------|
| ① 魚彩 静岡南口店                      | ⑪ 小皿膳 はなもん             |
| ② トラットリアー丁目<br>静岡駅南口店           | ⑫ 静岡駅北パーキング            |
| ③ レストラン<br>「comme des poissons」 | ⑬ ルモンドふじがや             |
| ④ 珈琲の店「レザン」                     | ⑭ 美容室 アクシア。アキ          |
| ⑤ PUB★きらら                       | ⑮ ファミリー食堂 さいとう         |
| ⑥ スペイン・バスク料理<br>「LAS TAPAS」     | ⑯ プライダルステーション<br>ア・デュー |
| ⑦ エンゼル                          |                        |
| ⑧ 静岡シネ・ギャラリー                    |                        |
| ⑨ 本格和風酒処「さかな屋」                  |                        |
| ⑩ イタリア料理「Latina」                |                        |
| ⑪ 小皿膳 はなもん                      |                        |
| ⑫ 静岡駅北パーキング                     |                        |
| ⑬ ルモンドふじがや                      |                        |
| ⑭ 美容室 アクシア。アキ                   |                        |
| ⑮ ファミリー食堂 さいとう                  |                        |
| ⑯ プライダルステーション<br>ア・デュー          |                        |
| ⑰ 三日月堂                          |                        |
| ⑱ そば処 志ほ川                       |                        |
| ⑲ 鉄板焼 湧登 you-to                 |                        |
| ⑳ 入船鮎南店                         |                        |
| ㉑ 英会話スクール<br>BEELINE            |                        |
| ㉒ ゆるり屋 二光                       |                        |
| ㉓ こまちや化粧品店                      |                        |
| ㉔ 居酒屋食堂 ブタチカ                    |                        |
| ㉕ 魚膳                            |                        |
| ㉖ 札幌かに本家                        |                        |
| ㉗ 伊太利亭                          |                        |
| ㉘ TULLY'S COFFEE<br>静岡紺屋町店      |                        |
| ㉙ 多楽                            |                        |
| ㉚ 駿河呑食処 のっち                     |                        |
| ㉛ 居酒屋 海山                        |                        |
| ㉜ 居酒屋 根菜舌                       |                        |
| ㉝ 居酒屋 とんからり                     |                        |

### 【ご利用についての注意】

- チケットに記載の日付(期間)に限り、1回ご利用いただけます。
- チケットを提示されたご本人さまのみ有効です  
(お店によって異なる場合があります)。
- チケットのご利用はお早めにお申し出ください。
- サービス内容はお店により異なります。  
また、予告なく変更する場合がございます。  
詳しくは各店へお問合せください。

(財)静岡市文化振興財団 ..... TEL.054-255-4746  
静岡音楽館AOI ..... TEL.054-251-2200  
静岡アートギャラリー ..... TEL.054-289-5400  
静岡科学館る・くる ..... TEL.054-284-6960

## AOI Communication Space コミュニケーション ひろば

(5/15 野平一郎 ピアノ・リサイタルより) 素晴らしい演奏で、親子で感動いたしました。  
AOIは子どもに良質の音楽を聴かせる機会がたくさんあってとても嬉しく思っております。(葵区 富岡様)

ご来場ありがとうございました。AOIでは若い聴衆の育成による、音楽の次世代への継承をコンセプトとしており、22歳以下のお客様は1,000円で聴くことができます。ぜひ、またお子様と一緒にいらしてください。

AOIでは東京でしか聴けないようなハイレベルのコンサートを楽しめますね! (葵区 RONNIE様)

お褒めのお言葉ありがとうございます。AOIでは野平一郎芸術監督の意向の下、低価格でも質の高い、世界へも発信できるコンサートを企画しております。今年度も12/25「ジャパン・ギター・カルテット」や2/5「ハイパー・ビートルズ」などAOIでしか聴けない魅力的なコンサートが満載です。一度でも多くAOIへ足を運んでいただけますようお願い申し上げます。

2階席がお気に入りです。こじんまりして演奏者との距離が近いのが良いです。(富士市 宮崎様)

ご意見ありがとうございます。AOIのホールは国内では最高レベルの音響を誇っており、どのお席でも響きの素晴らしいを実感していただくことができます。また、座席数も618席ですので、演奏者との距離を感じさせません。さまざまな席にお座りいただいて、お気に入りの席を見つけていただければと思います。

静岡音楽館  
倶楽部  
会員  
募集中

- 自主公演チケットの優先販売、割引販売
- 情報誌の郵送
- 会員特別コンサートへの招待他 特典多数
- 2,000円/年度

静岡音楽館倶楽部会員の皆さまへ

お名前、ご連絡先、銀行口座等、ご登録内容に変更が生じた場合は、速やかに下記までご連絡ください。なお、平成22年度以降の退会をご希望のかたは、平成22年2月末日までに、静岡音楽館倶楽部事務局へ退会届をご提出ください。ご提出なき場合は自動更新となりますので予めご了承ください。

静岡音楽館倶楽部 法人会員  
(2009年9月末現在) 50音順

かわした歯科クリニック/コカコーポラセントラルジャパン(株)静岡支店/(株)サンタモンコーポレーション/静岡ガス(株)音楽部/  
静岡ターミナルホテル(株)/(株)静岡博報堂/鍼灸指圧 六番町ぬちぐすい/(株)タミヤ/(株)竹酔/三菱電機(株)静岡製作所



月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館) 年末年始休館12/28~1/4  
〒420-8691 静岡市葵区黒金町1番地の9

お問合せ

054-251-2200

AOI 検索



\*当館専用の駐輪場・駐車場はありません。

## 8Fバーカウンターでワンショット!

AOI主催コンサートでは、会員の方に8Fバーカウンターにてグラスワイン・コーヒー・紅茶をサービスしております。ぜひ、サービスチケットをご利用ください。

株式会社 サンタモンコーポレーション

特別協賛:

静岡信用金庫 TOKAI

文化庁

助成: AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS 平成21年度文化庁芸術振興事業